

ファミリーステイ I

○開催日：①令和4年11月26・27日（土・日） ②令和4年12月3・4日（土・日）

○参加人数：①14家族50名 ②12家族42名

【主な活動】クラフト、キャンドルサービス&レクリエーション、自然散策

【1日目】

14:00 受付
14:30 はじめの会
15:00 クラフト
17:30 夕食
18:45 キャンドルサービス
&レクリエーション
20:00 入浴&夜食
&自由時間
22:00 就寝

【2日目】

7:00 起床
7:30 朝食
9:00 自然散策
12:00 昼食
12:30 片付け
13:15 おわりの会
13:30 解散

★内容★

初日のクラフト活動では、各々が加工した木に様々なオーナメントや木の実などを飾り付け、とても素敵な「クリスマス飾り」ができました。夕食後は、キャンドルサービスでしっとりとした時間を、その後のレクリエーションでは体を動かし楽しい時間を過ごしました。翌日は、木の実を使った色塗り遊びやサッカーのPK対決、長いツルでの大縄跳びなど、自然いっぱいの散策を満喫しました。

参加者にとって自然の家での生活が、特別な2日間となったのではないのでしょうか。

～ 活動の様子 ～

【1日目】



いよいよ始まりです。『はじめの会』では、まだまだ緊張している様子です。



『オリエンテーション』では、動画を観て自然の家での過ごし方や約束を確認しました。



最初の活動はクラフトで「クリスマス飾り」を作りました。材料はどれにしようかな？



手動ドリルで土台に穴を開けます。押さえる人とドリルを回す人、みんなで協力です。



のこぎりで木材を切ります。
手を切らないように安全第一！これも家族で
協力します。



切った木材は、ささくれがいっぱいです。
ヤスリで丁寧に磨きます。



ホットボンドで木の実やオーナメントなどを
くっつけます。火傷をしないよう、小さな子
は親と一緒にいきます。



クラフトペンで色を着けるもよし、素材その
ままの色でもよし、自由に作ります。



作品完成まであと少し。
満足いくまでやりきります。



クリスマス飾りの完成です。
スタンド型やリース型など、思い思いの作品
を作り上げました。



同じものは一つもありません。
世界に一つだけの素敵な飾りです。



夜の活動『キャンドルサービス』です。サンタクロースが火を届けてくれました。



サンタクロースの火が家族のもとへ。そして、
家族みんなにひろがっていきます。



会場がキャンドルの温かな明かりで包まれました。少しの間、キャンドルを見つめて今日一日、また一年を振り返りました。



しっとりキャンドルサービスの後は『レクリエーション』で身体を動かしました。



家族で背中を合わせて・・・、上手に立てるかな？！



他の家族とも交流します。
ジャンケンで勝ったら、たまご→ひよこ→さる・・・進化していきます。



最後のゲームは「マイムマイム」です。
知らなかった人も、終わったところには踊っていました。



就寝前の自由時間。様々な大道芸に挑戦しています。コツをつかんで、徐々に上手になっていきました。



カプラで遊んでいます。
知らない子とも一緒に遊ぶと、いつの間にか仲良しです。

【2日目】



2日目の午前中は『自然散策』です。
ファミリーパークの公園内を散歩しながら、
いろいろなゲームやクイズに挑戦しました。



バスケットボールのフリースローゲーム。
サルトリイバラの実をストローで吹き飛ばします。



長いツルで大縄跳びチャレンジ。
何回飛ぶことができたかな？



「この木はどんな気持ちかな？」
木のセリフを紙に書いて、その木に貼り付け
ます。



山の中にぶらさげられたカードを取りに行き
ます。書かれたミッションに家族で挑戦しま
した。



サッカーワールドカップにちなんで、PK
ゲーム。メタセコイアの実を指ではじき飛ば
します。見事ゴールできたかな？



この木はどんな匂いがするかな？
クスノキは独特の匂いがしました。



モミジバフウの葉は、手の平のような形でい
くつかに裂けています。4つ、5つ・・・、
違う裂け目の葉をさがします。



甘柿や渋柿、干し柿はどんな味がしたかな？
特に渋柿は、衝撃的のようでした。



ヒサカキの実で色塗りをします。キレイな紺色は、サッカー日本代表ユニフォームと同じような色でした。



『おわりの会』での感想発表。
2日間で思い出に残ったことは何だったかな？



あっという間の2日間。
また遊びに来てくださいね♪

★参加者の声★

- 「工作が他の所にはなくて、自然のものがあって、考えるのが楽しかった」
- 「自然散策、夜のイベントが楽しかった」
- 「豚コレラやコロナなどでなかなか参加できず、念願の活動参加となり楽しみにしていたが、充実した2日間となった」
- 「大人も原点に戻り、生活を振り返るよい機会となった」
- 「スタッフの皆さんがとても親切で、子どもたちも喜んでいた」